

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価

事業所名 きっず・らるげっと 保護者等数（児童数） 15名 回収数 15名 割合 100 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	14	1	0	0		1階2階に分かれて広く使用できるように工夫しています。
	2	職員の配置数や専門性が適切であると感じる	15	0	0	0		
	3	事業所の設備において、手すりの設置など安全面への配慮が適切になされている	14	0	0	1		階段に手すりを設置しています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画①が作成されている	15	0	0	0		
	5	活動プログラム②が固定化しないよう工夫されている	15	0	0	0	土曜日に利用しているデイがあるのでイベントを土曜日ではなく日・祝にしてもらえたら参加しやすいです。	日曜日開所については今のところ予定はありませんが検討していきます。
	6	地域と交流できる機会や活動がある	4	3	1	7	必要がないと感じている	利用児が地域の中で安心安全に生活できるよ地域交流を目指し、サルガクなどに店出し地域の中で活動していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について説明がなされている	15	0	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができています	15	0	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	15	0	0	0		
	10	保護者会等の開催により保護者同士の交流の場が設定されている	11	2	1	1	以前はあったがコロナでなくなっている。	今年度はコロナ禍で中止になりましたが次年度はコロナ禍でも実施できるような工夫をしていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	15	0	0	0		
	12	連絡帳や電話などを通して保護者への情報伝達がされている	15	0	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	15	0	0	0	不定期会報楽しみにしていますがコロナ禍で写真が少ないか頻度が減ったように思います。ネットだと顔（表情）が見れないので紙での情報ありがたいです。	保護者限定配布のらるげっと便りを今後も発行していきます。
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意している	14	0	0	1		電子情報はPCのセキュリティ管理を厳重にし、書類は鍵付きロッカーに保管しています。
	15	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者がいつでも閲覧ができるように備えている	14	0	0	1		利用者ロッカーに保護者閲覧スペースを設置しており、すべてご覧いただけます。
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われている	12	0	0	3	していると思いますが参加はしていないのでは？学校で訓練しているので問題ないと思います。	年に2回災害避難訓練を行っています。避難訓練の日程に利用していない児童もいるので防災訓練動画を視聴できるようにしています。
	17	子どもは通所を楽しみにしている	15	0	0	0		
満足度	18	保護者が相談しやすい体制が整っている	15	0	0	0		
	19	事業所の支援に満足している	14	0	0	1		満足した支援が実施できるよう保護者のニーズや要望を聞き取ります。

① 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

② 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。